

文字入力

3

文字の入力方法.....	P.51
Androidキーボードでの入力.....	P.51
FSKARENでの入力.....	P.52
文字の編集.....	P.58
ユーザー辞書.....	P.59
文字入力の設定.....	P.62

文字の入力方法


文字を入力するときは、画面に表示されるキーボードを利用します。キーボードには、次の2種類があります。

- Androidキーボード
- FSKAREN（エフエスカレン）

お知らせ

- お買い上げ時は、FSKARENに設定されています。
- 日本語を入力するときはFSKARENをご利用ください。Androidキーボードでは日本語を入力できません。
- 使用状況によって各キーボードの表示や動作が異なる場合があります。また、利用するアプリケーションや機能によっては、専用のキーボードが表示される場合があります。

キーボードを変更する

- 1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「言語と文字入力」 → 「デフォルト」
- 2 「Androidキーボード」 / 「FSKAREN」

Androidキーボードでの入力

パソコンのキーボードと同様のキー配列のQWERTYキーボードや電話番号の入力に便利な数字キーボードが使用できます。半角英字や半角数字・記号を入力できます。

- 入力項目や画面によって、表示されるキーが異なる場合があります。




半角英字入力



半角数字・記号入力



半角数字・記号入力（電話番号入力）

- 1 文字入力キーをタップすると、入力候補の文字が表示されます。
- 2 画面に複数の入力項目がある場合、次の入力項目に進みます。
 - 画面によっては、進めない場合があります。
- 3 入力モードを半角英字入力／半角数字・記号入力に切り替えます。
- 4 小文字／大文字を切り替えます。ダブルタップすると大文字固定に切り替えます。
- 5 Android キーボードの設定、または入力言語の設定を行います。
- 6 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 7 入力中の文字の確定や改行、カーソルの移動を行います。
- 8 が表示されている場合は、音声で文字を入力できます。
- 9 スペースを入力します。
- 10 半角記号入力キーボードに表示を切り替えます。

■ お知らせ

- スペースキーまたはピリオドキーをタップすると、入力した文字がそのまま確定されます（オートコンプリート機能）。
- キーによってはロングタッチすることで、別の文字を表示して入力することができます。

FSKARENでの入力

FSKARENでは、次の3種類のキーボードを利用できます。

■ 10キー

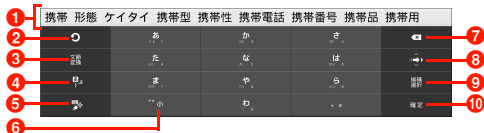
複数の文字が各キーに割り当てられています。スワイプして文字を入力するフリック入力、目的の文字が表示されるまでキーを繰り返しタップするトグル入力、2タッチ入力の3種類から選択できます。






- フリック入力とは、入力する文字の行が割り当てられているキーをタップしたまま、上／下／左／右にスワイプして、入力する文字を選択する入力方法です。キーに触れたときに、キーの上にポップアップが表示されますので、入力したい文字の方向にスワイプします。ポップアップ中央の文字は、キーをタップするだけで入力できます。


（例）「め」を入力する場合

「ま」のキーをタップしたままで、「め」が表示されている方向（右）にスワイプします。







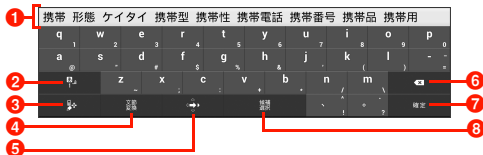
- 1 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
 - 変換候補の表示を切り替えるときは、変換候補欄の上を左／右にスワイプします。
- 2 トグル入力時、キーに割り当てられている 1 つ前の文字に戻ります。
 - 「Undo」が表示されているときは、確定した文字を変換中に戻します。
- 3 文節別に変換を行います。
 - が表示されている場合は、記号／顔文字／定型文一覧 (P.56) を利用します。
 - 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を 1 文字縮小します。
- 4 文字入力モード (P.56) を変更します。
 - ロングタッチすると、文字変換モード (P.57) を変更できます。
- 5 キーボードの種類を変更します (P.56)。
 - 右にスワイプすると、カーソル画面が表示され、カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／切り取り／貼り付け／削除したりできます。
 - 文字未入力時にロングタッチすると、「音声入力」や「区点入力」を利用できます。



- 6 入力中の文字の大文字／小文字、濁点／半濁点などを切り替えます。
- 7 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 8 上／下／左／右にスワイプして、カーソルを動かします。スワイプすると矢印の方向が切り替わり、タップするだけで矢印の方向にカーソルを動かせます。
 - 「文節拡大」が表示されているときは、変換範囲を 1 文字拡大します。
- 9 変換候補のカーソルを順番に移動します。
 - 「Space」が表示されているときは、スペースを入力します。
- 10 入力中の文字を確定します。
 - が表示されている場合は、改行または実行します。





■ QWERTY

パソコンのキーボードと同様のキー配列で、日本語を入力するにはローマ字で入力します。

- 英字のキーを上にはスワイプすると、大文字で入力できます。また、キーを下にはスワイプするとキーに割り当てられている数字や記号が入力できます。
- 半角英数／全角英数入力時に表示される「Shift」をタップすると、英字の大文字／小文字を切り替えます。
- 数字入力時に表示される「Alt」をタップすると、別の記号を入力できます。
- 記号入力時、が表示されている場合は、記号を連続して入力できます。タップして表示をにすると、連続入力の設定を解除できます。



- 1 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
 - 変換候補の表示を切り替えるときは、変換候補欄の上を左／右にスワイプします。
- 2 文字入力モード ( P.56) を変更します。
 - ロングタッチすると、文字変換モード ( P.57) を変更できます。

- 3 キーボードの種類を変更します ( P.56)。
 - 右にスワイプすると、カーソル画面が表示され、カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／切り取り／貼り付け／削除したりできます。
 - 文字未入力時にロングタッチすると、「音声入力」や「区点入力」を利用できます。
- 4 文節別に交換を行います。
 - が表示されている場合は、記号／顔文字／定型文一覧 ( P.56) を利用します。
 - 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を1文字縮小します。
- 5 上／下／左／右にスワイプして、カーソルを動かします。スワイプすると矢印の方向が切り替わり、タップするだけで矢印の方向にカーソルを動かせます。
 - 「文節拡大」が表示されているときは、変換範囲を1文字拡大します。
- 6 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 7 入力中の文字を確定します。
 - が表示されている場合は、改行または実行します。
- 8 変換候補のカーソルを順番に移動します。
 - 「Space」が表示されているときは、スペースを入力します。

■ 手書き

手書きで文字を入力します。

- タッチパネルの認識状態や文字の形状によっては、正確に認識できない場合があります。



- 1 変換候補が表示されます。候補をタップすると文字を入力できます。
 - 変換候補の表示を切り替えるときは、変換候補欄の上を左／右にスワイプします。
- 2 手書き中の文字の候補を表示します。
 - 「Undo」が表示されているときは、確定した文字を変換中に戻します。
- 3 文節別に変換を行います。
 - が表示されている場合は、記号／顔文字／定型文一覧 (▶P.56) を利用します。
 - 「文節縮小」が表示されているときは、変換範囲を1文字縮小します。
- 4 文字認識モード (▶P.56) を変更します。
 - ロングタッチすると、文字変換モード (▶P.57) を変更できます。




- 5 キーボードの種類を変更します (▶P.56)。
 - 右にスワイプすると、カーソル画面が表示され、カーソルを移動したり、文字列の範囲を選択してコピー／切り取り／貼り付け／削除したりできます。
 - 文字未入力時にロングタッチすると、「音声入力」や「区点入力」を利用できます。
- 6 手書きで文字を入力します。
- 7 カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。
- 8 上／下／左／右にスワイプして、カーソルを動かします。スワイプすると矢印の方向が切り替わり、タップするだけで矢印の方向にカーソルを動かせます。
 - 「文節拡大」が表示されているときは、変換範囲を1文字拡大します。
- 9 変換候補のカーソルを順番に移動します。
 - 「Space」が表示されているときは、タップするとスペースが入力できます。
- 10 入力中の文字を確定します。
 - が表示されている場合は、改行または実行します。

キーボードの種類を変更する


1 キーボード表示中に  /  /  をロングタッチ

2 「10キー」 / 「QWERTY」 / 「手書き」

■ お知らせ


-  /  /  をタップ、または上/下にスワイプしてもキーボードを切り替えられます。

文字入力モードを変更する

1 10キー/QWERTYのキーボード表示中に  をロングタッチ


2 文字種をタップ

■ お知らせ

-  をタップ、または上/右/下にスワイプしても、入力モードをひらがな/半角英数/数字に切り替えられます。


文字認識モードを変更する

手書きのキーボード利用時、手書きする文字に適切な文字認識モードに設定します。

1 手書きのキーボード表示中に  をロングタッチ


2 文字種をタップ

■ お知らせ

-  をタップしても、認識モードを日本語/半角英数/記号に切り替えられます。

記号/顔文字/定型文を利用する

- 文字未入力時に利用できます。

1 キーボード表示中に  をロングタッチ

2 カテゴリをタップ



記号／顔文字／定型文の一覧画面

- ① 利用中のカテゴリが表示されます。タップするとカテゴリ一覧が表示されます。
- ② タップして入力します。
 - 半角記号／全角記号の場合は、上部に利用履歴が表示されます。
- ③ 連続入力を切り替えます。🔒が表示されているときは、入力しても一覧が閉じません。
- ④ カーソルを左／右に移動します。
- ⑤ ページが表示されます。タップして次のページに切り替えます。
- ⑥ 記号／顔文字／定型文の一覧を閉じます。
- ⑦ 改行または実行をします。
- ⑧ カーソルの左側にある文字を削除します。ロングタッチすると文字を連続して削除します。

お知らせ

- 🗑️ をタップしても記号の一覧を表示できます。🗑️ を上／下にスワイプすると顔文字／定型文の一覧を表示できます。

文字変換モードを変更する

文字変換モードを変更すると、文字入力時に表示される変換候補を変更できます。

- 1 キーボード表示中に🗑️をロングタッチ
 - 手書きのキーボード表示中は、🗑️をロングタッチします。
- 2 パーソナルモードをタップ

項目	説明
ノーマル	通常の変換候補を表示
男性	男性向けの変換候補を表示
女性	女性向けの変換候補を表示
ビジネス	ビジネス向けの変換候補を表示

音声で入力する




音声で文字を入力することができます。

- 1 キーボード表示中に🗑️／🗑️／🗑️をロングタッチ
- 2 「音声入力」
- 3 文字列を音声で入力

区点コードで入力する

区点コード（4桁の数字）を使って、かな漢字変換で表示されない漢字や記号などを入力できます。

- 文字未入力時に利用できます。

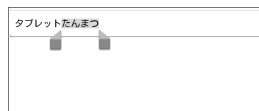
- 1 キーボード表示中に  /  /  をロングタッチ
- 2 「区点入力」 → 区点コードを入力

文字の編集



文字列の選択／切り取り／コピー／貼り付けをする

文字列を直接選択する場合




入力した文字列を選択／コピー／切り取り／貼り付けして利用できます。



文字列選択中の状態

- 1 文字入力欄をロングタッチ
- 2  /  をドラッグして文字列を選択
- 3 アイコンをタップ

- 利用状況によって、表示されるアイコンは異なります。




アイコン	説明
全件選択	入力した文字列をすべて選択します。
 (カット)	選択した文字列を切り取ります。
 (コピー)	選択した文字列をコピーします。
 (ペースト)	切り取り／コピーした文字列を、選択した場所に貼り付けます。

■ お知らせ

- 切り取り／コピーした文字列がある場合は、文字入力欄をロングタッチすると「ペースト」というポップアップが表示されます。「ペースト」をタップすると文字列を貼り付けます。

カーソルキーを使用する場合

FSKARENのカーソルキーを使用して、入力した文字列を選択／コピー／切り取り／貼り付けすることもできます。



- 1 文字列が入力されている文字入力欄をタップ
- 2 キーボード表示中に  /  /  をロングタッチ
- 3 「カーソルキー」
- 4 矢印キーで文字列選択の開始位置にカーソルを移動→「範囲選択」
- 5 矢印キーで文字列の選択範囲を指定→「コピー」／「切り取り」
 - 「選択解除」をタップして、文字列選択を解除することもできます。
- 6 矢印キーで文字列の挿入箇所にカーソルを移動→「貼り付け」

ユーザー辞書



ユーザー辞書 (FSKAREN) を利用する

単語をユーザー辞書に登録する

特殊な読みかたをする漢字や、よく使う略語などを登録しておく便利です。登録した単語を呼び出すには、文字入力欄にユーザー辞書に登録した見出し語を入力し、変換します。

- 1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「言語と文字入力」 → 「FSKAREN」の右に表示されている  をタップ
- 2 「辞書設定」 → 「ユーザー辞書」
- 3 「新規登録」 → 単語・見出し語を入力し、品詞を選択 → 「登録」
- 4 「OK」 → 「閉じる」

ユーザー辞書を編集する

1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「言語と文字入力」
→ 「FSKAREN」の右に表示されている  をタップ

2 「辞書設定」 → 「ユーザー辞書」

3 目的の編集を行う

■ 登録内容を編集する場合

- ① 編集する項目をタップ → 「編集」
- ② 内容を変更 → 「決定」 → 「OK」

■ 登録内容を削除する場合

- ① 削除する項目にチェックを付ける
- ② 「削除」 → 「OK」 → 「OK」

■ 登録内容をユーザー変換辞書として登録する場合

- ① 「変換」 → 「OK」
 - ユーザー辞書に登録した単語をまとめて、1つの辞書（ユーザー変換辞書）として登録できます。登録しておく、辞書ごとに使い分けすることができます（▶P.60）。

■ microSDカードまたは内部ストレージに登録内容を保存する場合

- ① 「保存」 → 「OK」

■ microSDカードまたは内部ストレージに保存した登録内容を復元する場合

- ① 「復元」 → 復元する項目をタップ
- ② 「復元」 → 「OK」 → 「閉じる」

■ microSDカードまたは内部ストレージに保存した登録内容を削除する場合



- ① 「復元」 → 削除する項目をタップ
- ② 「削除」 → 「OK」 → 「OK」 → 「閉じる」

■ お知らせ

- ユーザー辞書（拡張子：.suj）を保存した場合は、microSDカードまたは内部ストレージ内の「FSKAREN_UserDic」フォルダに保存されます（保存先は「データ保存先設定」（▶P.44）の設定により異なります）。

ユーザー変換辞書を使用する



ユーザー辞書から登録したユーザー変換辞書を、文字入力時に使用するかどうかを設定します。

1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「言語と文字入力」
→ 「FSKAREN」の右に表示されている  をタップ

2 「辞書設定」 → 「ユーザー変換辞書」

3 使用する辞書にチェックを付ける

ユーザー変換辞書を確認／編集する

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「言語と文字入力」
→ 「FSKAREN」の右に表示されているをタップ

2 「辞書設定」 → 「ユーザー変換辞書」

3 目的の確認／編集を行う

■ 辞書を確認する場合

① 確認する辞書をタップ → 「表示」 → 「閉じる」

■ 辞書名を変更する場合

① 編集する辞書をタップ → 「辞書名変更」

② 辞書名を変更 → 「OK」 → 「OK」



■ 辞書を削除する場合

① 削除する辞書をタップ → 「削除」 → 「OK」 → 「OK」

定型文／顔文字を追加／編集／リセットする

定型文や顔文字を追加／編集します。お買い上げ時の状態に戻すこともできます。

• FSKARENの場合に利用できます。

1 ホーム画面で → 「設定」 → 「言語と文字入力」
→ 「FSKAREN」の右に表示されているをタップ

2 「辞書設定」 → 「定型文」

3 目的の追加／編集を行う

■ 追加する場合

① カテゴリを選択 → 「追加」

② 文字を入力 → 「OK」 → 「OK」

■ 変更する場合

① カテゴリを選択 → 変更する項目をタップ → 「変更」

② 内容を変更 → 「OK」 → 「OK」

■ 削除する場合

① カテゴリを選択 → 削除する項目をタップ → 「削除」

■ 移動する場合



① カテゴリを選択 → 移動する項目をタップ → 「↑」「↓」
をタップ

■ 定型文／顔文字をお買い上げ時の状態に戻す場合

「初期化」 → 「OK」 → 「OK」

文字入力の設定

キーボードの設定を変更する

1 ホーム画面で  → 「設定」 → 「言語と文字入力」
→ 「Androidキーボード」 / 「FSKAREN」 / 「Google音声入力」の右に表示されている  を
タップ

2 項目を設定


■ Androidキーボードの場合

項目	説明
入力言語	入力する言語を選択します。
自動大文字変換	英字入力時、文頭文字を大文字にするかどうかを設定します。
キー操作バイブ	キーをタップしたときに振動させるかどうかを設定します。
キー操作音	キーをタップしたときに操作音を鳴らすかどうかを設定します。
自動修正	誤入力をスペースキーまたは句読点キーで自動的に修正する機能を設定します。
修正候補を表示する	文字の入力候補（修正候補）の表示方法を設定します。

項目	説明
詳細設定	
キーのポップアップ時間	キーをタップしたときにポップアップ表示される時間を設定します。
候補の連絡先名を表示	連絡先の名前を入力候補や自動修正の候補に使用するかどうかを設定します。
バイグラム入力候補表示	直前の単語から入力候補を予測するかどうかを設定します。
再修正の有効化	再修正の候補を挿入するかどうかを設定します。
キー操作バイブの振動時間の設定	キーをタップしたときのバイブレーションの長さを設定します。
キー操作音の音量設定	キーをタップしたときの操作音の音量を設定します。

■ FSKARENの場合

項目	説明	
キーボード設定	テーマ	キーボードのデザインを設定します。
	キーボードタイプ	縦画面で使用するキーボードの種類を設定します。
	変換候補の行数	縦画面で変換候補を表示する行数を設定します。
	キーボードタイプ	横画面で使用するキーボードの種類を設定します。
	10キー入力方式	10キー利用時の入力方式を「フリック入力」／「トグル入力」／「2タッチ入力」から設定します。
	フリック入力設定	10キー利用時、入力方式を指をスワイプして入力する方式（フリック入力）に設定中にトグル入力を有効にするかどうかや、フリック入力の感度を設定します。
	トグル入力設定	10キー利用時、文字入力後にカーソルを自動で右に移動させるかどうかや、カーソルを移動させるまでの時間を設定します。
画面タイプ	手書き利用時の文字入力枠の画面タイプを「シングル」（1面表示）、「ダブル」（2面表示）から選択します。 <ul style="list-style-type: none"> 横向きの画面表示の場合は、「シングル」に設定していても文字入力枠は2面表示されます。 	

項目	説明	
キーボード設定	自動確定	手書き利用時に、自動確定するかどうかを設定します。
	自動確定時間	手書き利用時、自動確定するまでの時間を設定します。
キー操作設定	バイブレーション	キーをタップしたときに振動させるかどうかを設定します。
	効果音	キーをタップしたときに効果音を鳴らすかどうかを設定します。
	キーポップアップ	キー操作時にキーをポップアップ表示するかどうかを設定します。
	Enterキーで改行	連携予測候補を表示中、  キーで改行するかどうかを設定します。
	Spaceキーで候補選択	連携予測候補を表示中、Spaceキーで変換候補を選択するかどうかを設定します。

項目	説明	
変換 設定	近似予測	予測変換候補として表示する優先候補を設定します。
	英語予測	英語の予測変換候補を表示するかどうかを設定します。
	連携予測	確定した文字から予測して、入力候補を表示するかどうかを設定します。
	顔文字 連携	確定した文字から予測して、顔文字の入力候補を表示するかどうかを設定します。
	英語連携	確定した文字から予測して、英語の入力候補を表示するかどうかを設定します。
	1文字 学習	1文字入力して文節変換を行ったときに、1文字学習で記憶した候補を表示するかどうかを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> 1文字学習とは、以前に入力した文字列を1文字で記憶することです。
辞書 設定	ユーザー 辞書	ユーザー辞書 (FSKAREN) を利用します (▶P.59)。
	ユーザー 変換辞書	ユーザー変換辞書を利用します (▶P.60)。
	定型文	定型文／顔文字を追加／編集／リセットします (▶P.61)。
リセット	学習 リセット	FSKARENで記憶された学習内容を消去します。
	設定 リセット	FSKARENの設定項目をリセットします。

項目	説明
コミュニティサイト	FSKARENのコミュニティサイトにアクセスします。

■ Google音声入力の場合

項目	説明
入力言語の選択	入力する言語を選択します。
不適切な語句を ブロック	音声認識の不適切な結果を表示するかどうかを設定します。